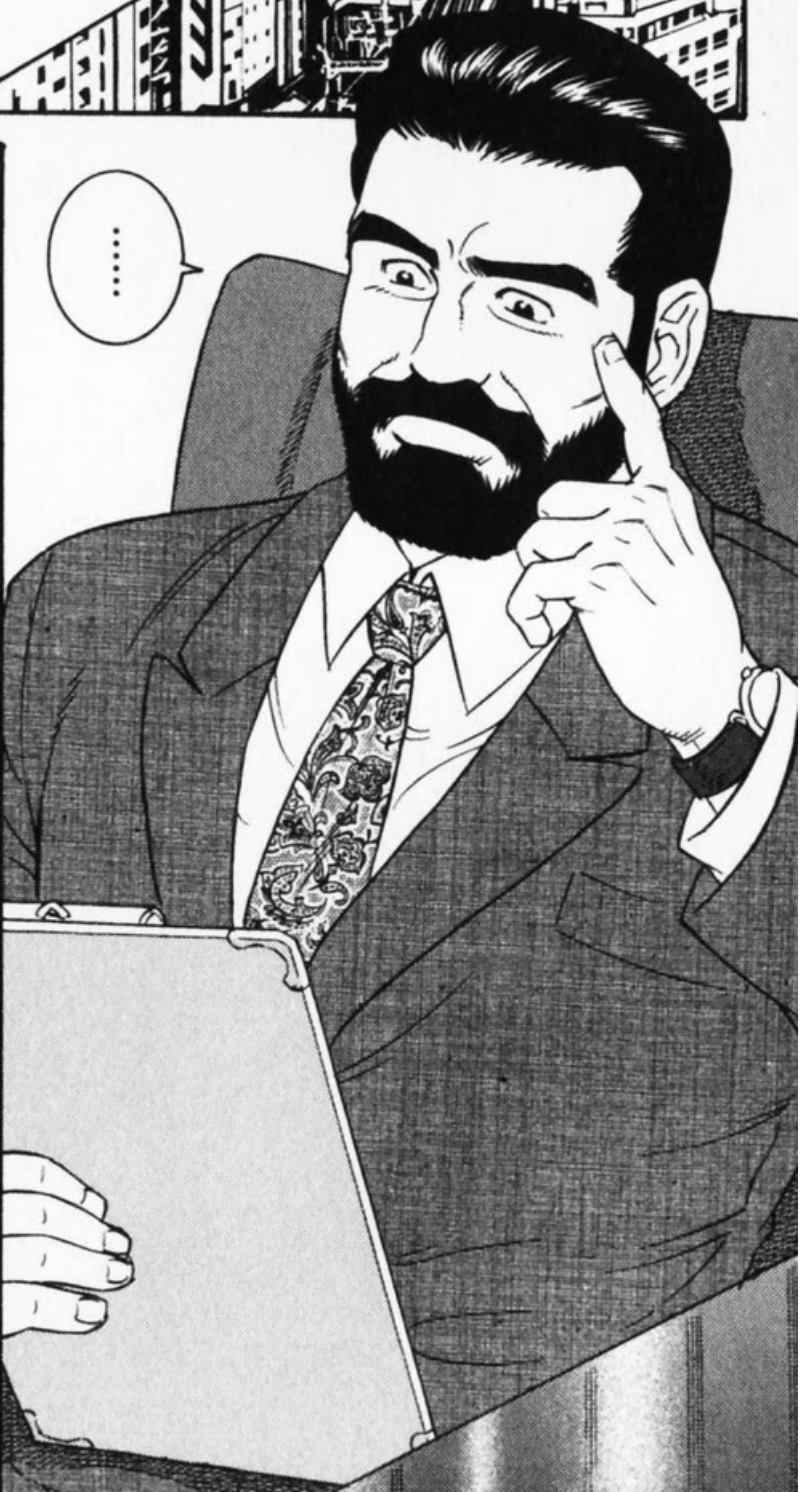


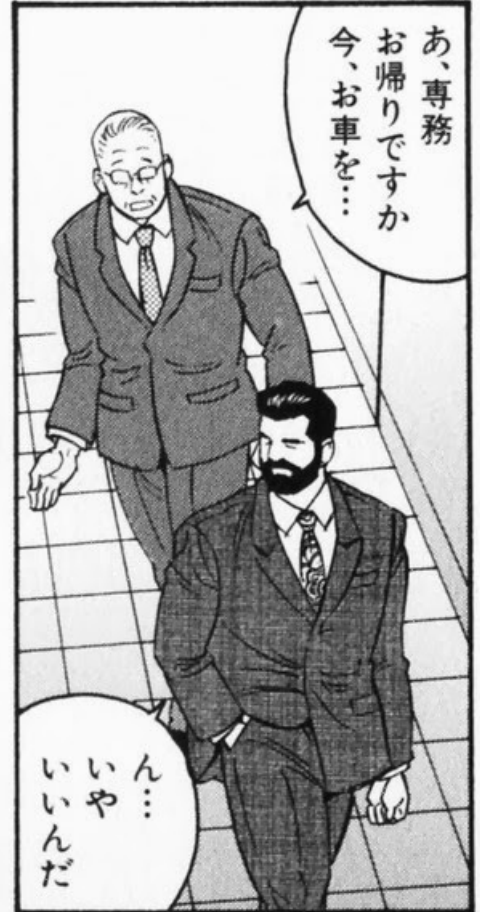
# 神経性胃炎

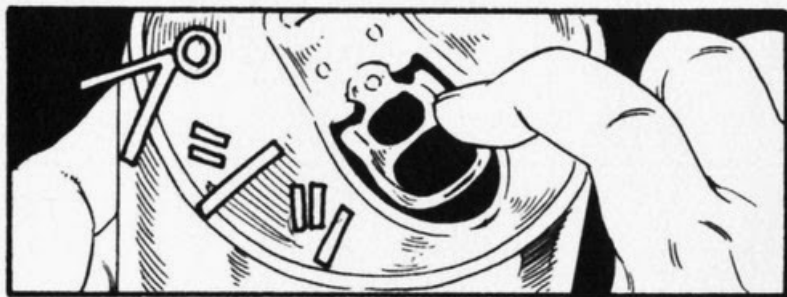
当社のシェアは  
年々減少傾向に  
あり…

売り上げは  
前年度比  
4%ダウン…

大規模な  
人員削減も  
視野に…













オッサンと  
話してると

押し倒したく  
なってムズムズ  
してくる



い...いや  
そんなこと...

そっか  
だったらさ

もうちょっと  
一緒に  
いてくれよ





や...



や...  
やめよう  
君...

やっぱり  
駄目だ  
こんなこと...



何言ってるんだい  
今さら



往生際が  
悪いよ  
オッサン

ん...



けっこう  
ウブなんだなア

だったら俺の  
せいにしちやって  
いいからさ



それで  
いいだろ？



オッサンの  
意志とは  
関係なく

あ...  
あ...

あ...ッ

俺に無理矢理  
襲われちゃっ  
たんだよ



あ...  
あ...



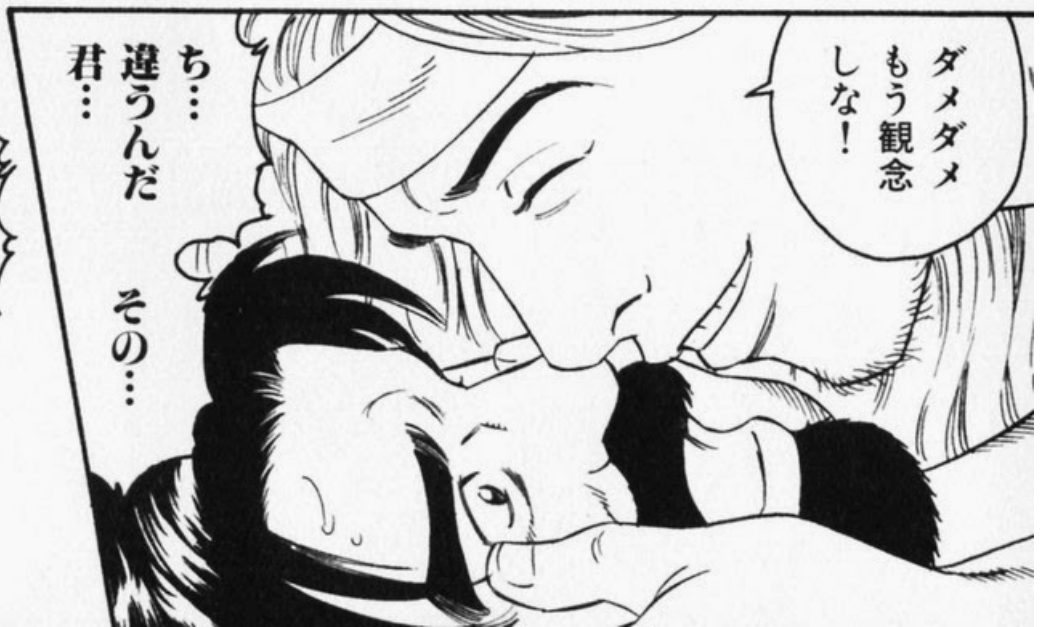
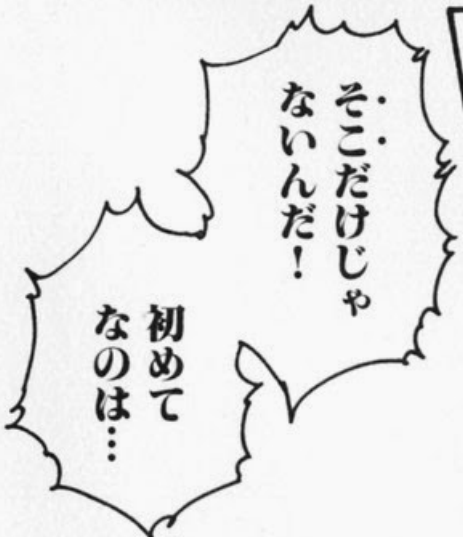
ん？  
オッサン  
タチ？

ここに  
入れられんの  
嫌いか？



ま...  
待ってくれ  
そこは...

！





でも  
そのケは  
あるん  
だろ？



オッサンの  
ここ…



さっきから  
勃ちっぱなし  
だもんな



オッサン  
……

男と  
したこと  
ねエの？



呆れたなア  
オッサン  
天然記念物  
かよ

今はもう  
二十一世紀  
なんだぜエ？



自分でも…  
判って  
いるんだ…

だが…

今まで  
どうしても  
踏んぎりが…

決断する  
勇氣も…





オッサンの  
初体験…

最高の  
思い出し  
やっから！



オッケー

ヒクッ  
ヒクッ  
ヒクッ

は…っ

いっぱい  
感じさせて  
あげるよ



ほら…  
ここ感じる  
だろ？

気持ち  
良かったら  
声出して  
いいんだぜ！

あ…っ  
あ…あ

ヒクッ  
ヒクッ  
ヒクッ

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

XXXIV



いいぜ  
オッサン



ほら  
我慢しねエで  
声出して！

あ…ツ  
あ…ツ



あんた今  
最高にセクシー  
だよ！

は…っ  
あ…あ



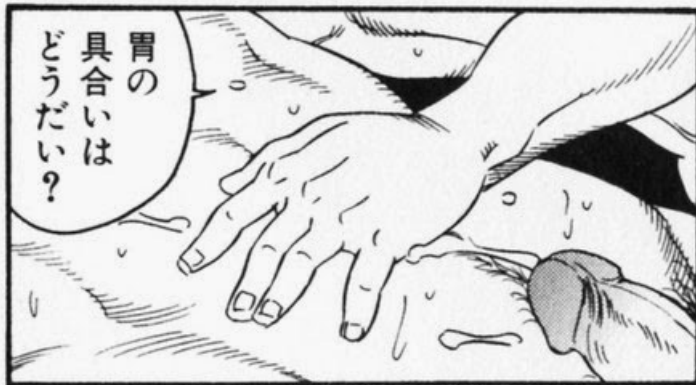
そうそう  
その調子！



あーツ  
ああ—ツ  
…



ほら  
もっと  
泣いて！





ん…

いや…  
そうじゃ  
なくて…

ん?



また…

会いに  
来ても  
いいかな?



ああ

また胃が  
痛くなったら  
いつでも来なよ



その…

胃が痛く  
ならなきや  
……



来ちゃ  
だめかな?

……



ははっ

バツカ  
いいに決まっ  
てんだろ!

THE END